No.571 3月15日号

広報ひらつか

人口　254,268人
世帯　88,049世帯
（平成8年2月1日現在）

平成8年3月15日／毎月1日・15日発行／102,500部／神奈川県平塚市役所発行
編集・企画部広報広聴課／〒254　平塚市浅間町9番1号　電話23―1111・35―1111

市民プラザで開かれたカルチャー教室作品展で

4月10日までに申し込みを

カルチャー教室5月開講

薫りある生活を楽しむ

五月から市民のみなさんおなじみのカルチャー教室が開講します。みなさんの隠れた一面を再発見する良い機会です。たくさんの講座の中から自分に合った講座を探して、ぜひチャレンジしてみませんか。

市民センターでは、市民のみなさんが楽しく参加していただけるカルチャー教室の受講生を募集します。

なお、開講する講座等は次のとおりです。奮ってご応募ください。

▽講座名、開講日、講師（敬称略）

【開講時間が午前10時～正午の講座】

①暮らしの中の薬と医療（第1・第3水曜日）桝田淑郎
②英会話教室（第2・第4木曜日）ジェームス・ハースト
③油絵教室（第1・第3水曜日）川口智美
④水彩画入門（第2・第4土曜日）佐藤元巳
⑤水墨画教室（第2・第4日曜日）櫛谷純園
⑥円空一刀彫教室（第2・第4日曜日）山田匠林
⑦染色教室（第2・第4木曜日）山田悦子
⑧書道講座（第1・第3日曜日）高山畦亭
⑨中国語会話（第1・第3木曜日）江鳴
⑩謡友会（第1・第3水曜日）中森晶三
⑪手編み教室（第2・第4土曜日）津田久仁代
⑫パンの花ルナフローラ入門（第1・第3金曜日）勝俣和子
⑬深雪アートフラワー（第2・第4火曜日）山岸笙子
⑭時事問題かいせつ（第2火曜日）小関哲哉
⑮籐工芸（第1・第3火曜日）高橋やす子
⑯押花（第2・第4火曜日）頃末光子
⑰ヨーロッパ刺しゅう（第1・第3水曜日）高木るみ子
⑱かな書道（第2・第4水曜日）平野翠甫
⑲ステンドグラス（第1・第3木曜日）中村ミエ
⑳トール&ステンシル（第2・第4木曜日）笠野ゆり子
㉑フラワーデザイン（第2・第4金曜日）吉沢光代
㉒ハンド・ニット教室（第2・第4土曜日）大矢野佳子
㉓陶芸（第1・第3日曜日）丸田秀三

【開講時間が午後1時30分～3時30分の講座】

㉔郷土史にみる人々の生活（第2・第4火曜日）石川旭
㉕平塚の地誌（第2・第4土曜日）丸井浩
㉖中国古典文学に親しむ（第1・第3水曜日）佐々木良
㉗「伊勢物語」を読む（第1・第3火曜日）雨谷和子
㉘木版画入門（第1・第3土曜日）馬渕晃
㉙釣竿教室（第1・第3日曜日）山崎吉晴
㉚日本画（第1・第3土曜日）井出文洋
㉛硬筆教室（第2・第4火曜日）二宮英雄
㉜園芸教室（第1・第4木曜日）朝広伸夫
㉝落語教室（第3日曜日）立川龍志ほか
㉞やさしいマジック入門（第2・第4土曜日）石川富子
㉟刀剣鑑賞の仕方入門（第2・第4水曜日）本阿彌光次
㊱宗教とは～民俗芸能・儀礼（第3金曜日）西海賢二
㊲旧約聖書の世界（第4日曜日）牛山剛
㊳般若心経の世界（第2金曜日）庄司隆興
㊴童謡の作詩教室（第2日曜日）こわせたまみほか
㊵モザイクアート入門（第1・第3水曜日）露木貴恵
㊶レザーアート教室（第1・第3火曜日）植木勝恵
㊷木彫（第1・第3金曜日）小沢陽子
㊸骨とうを楽しむ教室（第2・第3土曜日）久保田正男
㊹表装教室（第2・第4金曜日）古屋忠春
㊺親と子のリトミック（毎週金曜日5時まで・1回一千二百円）井田朱美ほか

全講座共通内容と申し込み

▽講座の期間　5月～3月
▽募集人員　各講座30人（応募多数のときは抽選）
▽受講料（教材費は別途）
年額二万六千四百円（22回）、⑭と㉝と㊱～㊴は一万三千二百円（11回）
▽申し込み　はがきに講座名、住所、氏名、年齢、職業、電話番号を記入のうえ4月10日（水）までにひらつかカルチャー事業運営委員会（〒254　平塚市見附町15―1市民センター内・☎32―2235）へお送りください
※講座開催日等は、市の行事や講師の都合等で若干変更になる場合があります
・問い合わせ先　市民センター☎（32）2235

市民豆ルポ おじゃまタイム 34 学習の人たち

議場初演奏の市民管弦楽団

市で初めての議場演奏会に出演いただいた平塚フィルハーモニー管弦楽団。代表の木谷和子さんに、秦みどりさん（龍城ケ丘）が、楽団について取材しました。

年末の第九の演奏会でも美しいハーモニーを奏でてくださった、平塚フィルの代表、木谷和子さんにお話を伺いました。

市議会議場で東海大生と共演する平塚フィル（2月16日）　木谷さん

結成してから五年目を迎えたこの楽団は、年一回の定期演奏会のほか、ホームコンサートや学校、市民合唱祭での演奏など、幅広く活動されています。

団員は、高校生から六十歳代までおられ、「正しい奏法を学び、合奏を楽しむ」という基本方針のもと、プロの奏者のレッスンで、基本奏法からアンサンブルまでを学んでいます。

優れた演奏を目指しながら、奏でる喜びをも伝えようとしているこの楽団独自の味わいに魅せられ、横浜、伊勢原、秦野などからの入団者もおられるそうです。演奏会を行うごとに入団者が増え、現在は九十名を超える団員数となり、毎週土曜日、練習に励んでおられます。

演奏を聴いた方からは「地方のコンサートとは思えない見事な演奏に触れ、気持ちが若返った感じです」「とても暖かい雰囲気のコンサートで楽しかったです」との感想が寄せられているそうです。

よい演奏を、奏者も聴衆も楽しみたい、との楽団の主旨に賛同した賛助会員が、現在四百名近くおられ応援しています。

木谷さんは「六月十六日に市民センターで五回目の定期演奏会を予定しています。ぜひ皆様、聴きにおいでください」とおっしゃっておられました。

音楽を愛し、音楽を通じて、人の和を作り続けてこられた木谷さん、そして団員の皆様の今後のご活躍と、平塚フィルの発展を心から願っています。

生活インフォメーション

下水道使用料を改定
快適で健康なまちづくりにご協力を

市では、下水道の使用料金等を四月の使用分から改定させていただきます。

現在、下水道建設のための借入金（市債）の元利償還金や維持管理費は著しく増加し、それを補うため、一般会計からの繰入金への依存度もますます高くなってきています。このような状況は、費用負担の公平さを欠くだけでなく、市の財政状況全体に影響を及ぼす恐れがあります。市では、管理委託や自主設計など経費節減・合理化に努めていますが、それだけでは補いきれない状況になってきたため、使用料の改定を行わさせていただくものです。

今回の使用料改定は、一般家庭や生活関連事業については生活実態や事業の実情に下水道事業の公共的役割を考えあわせ、四月の使用分から実施させていただきます。この改定により、月に二十立方㍍の汚水を排出する標準家庭（夫婦と子供一人）の場合、現行の月額一千百三十三円（消費税込み）が百五十八円上がり月額一千二百九十一円になります。

◆料金算定方法等の変更

▽使用料の算定方法

水道検針時の水道水の使用量をもとに、その都度下水道使用料を算定します。そのため、二か月ごとの水道の使用量に応じた料金となります（従来どおり水道の使用量を公共下水に流した汚水の量とみなします）。

▽納付の方法

使用料の算定方法の変更に伴い、二か月ごとに納入通知書をお送りしますので、その都度お支払いいただくようになります。

◆減免規定の追加

使用料金の減免の該当項目は、現行のほかに「児童扶養手当等を受給しているひとり親家庭」と「市長が認める地域作業所」が追加され、最低基本水量額が減免されます。

◆井戸水の認定の変更

一般家庭で水道水と井戸水を一緒に使っている方は、市が井戸水の使用量について調査をして、認定します。

◆詳細は納入通知書に掲載

今回の使用料改定についての詳しい内容は、納入通知書に掲載をしますので、ご参照ください。

便利な口座振替を

市では、下水道使用料の支払いについて、便利な口座振替をご利用いただくようお願いしています。申し込みは、郵便局を除く市指定金融機関で受け付けています。ぜひ、ご利用を。

※問い合わせ先　下水道総務課使用料係（内線450）

交通共済に加入
申込書は各家庭に郵送

市では、市民のみなさんが交通事故にあったときにお互いに助け合うことができるよう、交通災害共済制度を設け見舞い金を支給しています。

加入方法は個人申し込みだけとなっており、自治会を通しての団体申し込み制度は、すでに廃止されていますのでお間違えのないようご注意ください。

加入申込書は四月に各家庭に郵送しますので、掛金を添えて、市内の金融機関（郵便局を除く）か、市役所内金融機関窓口でお申し込みください。なお、加入申し込みは四月一日から受け付けますが、共済期間が五月一日から始まるため、四月中は予約申し込み期間となります。

▽加入できる方　市内に住民登録、または外国人登録している方

▽共済期間　平成8年5月1日～平成9年4月30日、中途加入は加入日翌日から期間満了まで

▽共済掛金（年額）

・大人　五百円

・老人（70歳以上の方）、身体障害者、精神薄弱者　三百円

・中学生以下　二百円

▽見舞い金　死亡（百万円）～1週間以上1か月未満の障害（一万五千円）までの6段階

各地区で受け付け

加入の申し込みは次の会場でも受け付けます。この機会に、ぜひご加入を。

◇日時・会場

▽4月11日(木)　岡崎・金目・旭北公民館

▽4月12日(金)　土屋・吉沢公民館

▽4月16日(火)　金田・豊田公民館

▽4月17日(水)　神田・城島公民館

※時間はいずれも午前9時30分～正午

◇持ってくるもの　加入申込書、掛金

◇問い合わせ先　地域づくり課市民生活係（内線244）

☆加入日別掛金

加入日	5/1～7/30	7/31～10/30	10/31～1/30	1/31～4/29
大人	500円	375円	250円	125円
老人・身障者・精薄者	300円	225円	150円	75円
中学生以下	200円	150円	100円	50円

ごみ処理手数料を改定

「平塚市廃棄物の減量化、資源化、及び適正処理等に関する条例」が四月一日から施行されるのに伴い、ごみの処理手数料が次のとおり改定されます。

なお、し尿収集手数料は据え置かれます。お問い合わせは環境衛生管理課（内線240）へ。

◇新しい廃棄物処理手数料

▽事業活動に伴い排出されるごみ等で市が定期収集するもの…1kgにつき17円

▽臨時に一般家庭から排出されるごみで

・市が収集運搬するとき…1㎥につき二千円を基準とする（例・ソファー3人掛け＝一千八百円、幅1m以下のげた箱＝七百五十円）

・処理施設に直接搬入するとき…1kgにつき4円

▽事業活動に伴い排出されるごみ等で処理施設へ直接搬入するとき

・最終処分場…1kgにつき9円

・焼却場または破砕処理場…1kgにつき10円

▽動物の死体

・市が収集運搬するとき…1個につき三千円

・処理施設へ直接搬入するとき…1個につき二千円

申し込み、問い合わせは市役所へ

・電話　23－1111、35－1111（内線番号を交換手へ）

・住所　浅間町9番1号（担当課名のご記入を）

狂犬病の予防注射を

狂犬病予防注射を下記の日程で行います。料金は登録済みの犬は3,150円、新たに登録する犬は6,150円です。愛犬手帳を忘れずにお持ちください。

当日は首輪は抜けない物を使い、犬を押さえられる方が連れて来てください。なお、最寄りの会場で注射を受けられない場合は、お近くの動物病院でも受けられます。

お問い合わせは環境衛生管理課（内線240）へ。

4月	9：30～11：30	13：30～14：15	14：45～15：30
3日	馬入公園	伊勢山公園	ふじみ野第4公園
4日	旭北公民館	松風公園	南原公民館
5日	城島公民館	八幡公民館	四十瀬川公園
8日	田村宮前公園	旭第一公園	土屋スポーツ広場
9日	須賀公民館	万田公園	吉沢公民館
10日	金田公民館	中原公民館	桃浜公園
11日	横内公民館	真田神社	五領ケ台公園
12日	大神公民館	岡崎公民館	山王山公園
15日	徳延公園	四之宮公園	月見公園
16日	豊田公民館	※大久保公園	
17日	大野公民館	※なでしこ公園	
18日	金目公民館	※見附台公園	

※印の会場は15時まで行います

子供の人権相談

いじめや体罰など、子供の人権に関する相談を、子供人権専門委員や人権擁護委員がお受けする「子供人権相談」を実施します。

▽日時　3月26日(火)午後1時～4時

▽場所　中央公民館3C会議室

▽問い合わせ先　地域づくり課市民相談係（内線293）

監査の結果

先日行われた定期監査について、監査委員小宮廣司氏、神部禎夫氏、古家安正氏から報告がありました。

【監査公表第22号】

▽対象　小学校9校、中学校5校、幼稚園3園、公民館8館

▽結果　①予算の執行、収入、支出事務…適正に処理されていた　②物品（備品）の出納・保管について…良好に行われているものと認められた　③施設の維持管理について…おおむね良好に行われているものと認められた

【監査委員公表第2号】

▽対象　平塚市社会福祉協議会における補助金にかかる出納その他の事務の執行

▽結果　補助目的は達成され、事務処理はおおむね良好になされているものと認められた

【監査委員公表第3号】

▽対象　湘南ケーブルネットワーク(株)ほか26団体における補助金にかかる出納その他の事務の執行

▽結果　補助目的は達成され、事務処理はおおむね良好になされているものと認められた

無料で健康相談

毎月第三月曜日の午前九時三十分から十一時三十分まで、市役所一階の市民相談室で健康相談を受け付けています。

相談は無料で、秘密も守られます。ぜひ、ご利用ください。

なお、相談は予約制ですので、地域づくり課市民相談係（内線293）へご予約ください。

市民相談

市民相談室（市役所）☎(23)1111（内線293）

◇人権法律相談・行政相談　3月19日(火)、4月2日(火)13時～16時

◇一般法律相談　毎週水曜日13時～16時、予約制

◇登記供託測量相談　4月12日(金)13時～16時

◇住宅相談　3月19日(火)13時～16時

◇発明考案特許相談　4月8日(月)10時～15時

◇下請取引相談　3月21日(木)13時30分～16時

◇労働相談　4月11日(木)13時～16時

◇年金社会保険労災相談　4月9日(火)10時～15時

◇消費生活相談　毎週金曜日9時～16時

◇手話案内相談　毎週金曜日9時～12時30分

◇一般市民相談　毎週月～金曜日9時～16時

青少年相談室（市民センター）☎(34)7311

◇青少年相談　毎週月～金曜日9時～16時

◇悩み（ことば）ヤングテレホン　☎(33)7830　毎週月～金曜日9時～18時30分（土曜日は13時～18時30分）

もしもし健康相談（保健センター）☎(34)1221

毎週月・木曜日10時～16時

福祉会館　☎(33)2333

◇専門（法律、金融、住宅、医療）相談　4月11日(木)13時30分～15時30分、予約制

◇生活支援相談　毎週月～金曜日8時30分～17時

◇ボランティア相談　毎週月～金曜日8時30分～17時

◇結婚相談　毎週日曜日10時～15時（第3日曜日は除く）

◇母子相談　毎週月～金曜日9時～16時

◇家庭児童相談　毎週月～金曜日9時～16時

◇婦人相談　4月11日(木)10時～15時

◇高齢者職業相談　毎週月～金曜日9時30分～16時

子ども教育相談センター（崇善小学校北側）☎(36)6012

毎週月～金曜日9時～17時

毎週月～土曜日9時～17時（第2・第4土曜日を除く）

◇電話相談

子育て相談室（須賀保育園2階）☎(21)7639

毎週月～木曜日9時30分～16時（木曜日は12時まで）

もっと読みやすく、もっとわかりやすく「広報ひらつか」が変わります

もっと読みやすく、もっとわかりやすい情報の提供を目指し、市では「広報ひらつか」の紙面を四月十五日号から改訂します。なお、この改訂に伴い、新春特集号と市制記念特集号は廃止させていただきます。

主な改訂の内容

◆表紙・裏表紙のカラー化

現在二色刷りの紙面の表紙・裏表紙をカラー化し、写真やグラフ・地図などを使って、よりわかりやすい紙面づくりを進めます。また、「題字」のデザインも変更し、一日号・十五日号共通なものとします

◆市民が主役の紙面づくり

市民のみなさんの活動や意見を積極的に紹介するため、「サークル掲示板」や「市民の声」などのコーナーを充実させます

◆1日号・15日号の内容は

▽1日号（4ページ）…「イベントお知らせ号」として各種イベントやスポーツ情報、施設の催し、赤ちゃんの健康などを簡潔に紹介

▽15日号（8ページ）…「政策広報」として、市政の状況や施策の方針などの紹介を通して市民のみなさんの市政に対する関心を高め、その意志をまちづくりに反映させます。また、健康福祉・市民相談・公共機関からのお知らせなども紹介

◆新しく募集するコーナー

▽赤ちゃんのステージ（1日号）…現在、各号で1人ずつ紹介しているこのコーナーを1日号にまとめ、抽選で一度に6人ずつ紹介

・対象　掲載日現在、満1歳未満の赤ちゃん

・応募方法　カラー写真1枚と、赤ちゃんの氏名、性別、生年月日、住所、電話番号、親の氏名を記入したものを封書で郵送する

▽わが家のナイスショット（15日号）…家族のふれあいの様子や日常生活での出来事などを撮影した「ナイスショット」を、抽選で毎月1枚紹介

・応募方法　カラー写真1枚と、コメント（80字程度）、応募者の住所、氏名、性別、電話番号を記入したものを封書で郵送する

▽送り先　いずれも掲載希望のコーナー名を記入して広報広聴課（内線314）へ

博物館年間会員の募集

往復はがきで申し込みを

博物館では、平成八年度の年間会員を募集します。

申し込みは、往復はがきに住所、氏名、年齢(学年)、電話番号、希望する会の名前を記入して三月三十一日までに博物館（〒254平塚市浅間町十二―四十一）へ。なお、家族参加の場合は一枚のはがきに家族全員の氏名を記入してください。

活動場所、募集人数などは、博物館☎(33)5111に直接お問い合わせを。

▽**民俗探訪会**（新たに開設）…「むかしみちを歩く」をテーマに、厚木道（八王子道）を歩く

・活動日　毎月1回日曜日の午前10時～午後4時

▽**相模川の生い立ちを探る会**…県内各地で野外観察を行い、その結果をまとめて会誌を発行する

・活動日　毎月1回日曜日の午前9時～午後4時

▽**古代遺跡を探す会**…土器や石器を採集し、遺跡や考古学について学ぶ

・活動日　毎月1回日曜日の午前10時～午後4時

▽**平塚の空襲と戦災を記録する会**…資料の発掘や聞き取り調査などを行う

・活動日　毎月第2・第3土曜日の午後1時30分～4時

▽**古文書講読会**…市域に残る近世文書を通して歴史に親しむ

・活動日　毎月第2・第4土曜日の午後2時～4時

▽**天体観察会**…天文現象の観察や天文台の見学を通して天体観察について学ぶ

・活動日　原則として毎月1回土曜日

・対象　中学生以上（18歳未満は保護者名も記入）

▽**裏打ちの会**…技術を学び古文書の裏打ちをする

・活動日　毎月第3水曜日の午前10時～午後3時

▽**漂着物を拾う会**…平塚海岸に打ち上げられた動植物や人工物を集めて調べる

・活動日　原則として毎月第2土曜日

リサイクルフリーマーケット出店者を募集

若者を中心ににぎわう会場

市では、五月十二日(日)に総合公園で開催する「第十三回おもしろリサイクルフリーマーケット」への出店希望者を募集します。

対象は市内にお住まいのプロでない方で、募集するのは二百二十区画（世帯・グループとも一区画）。リサイクルに関係ないもの、飲食物、生き物、電気製品は販売できません。

申し込みは、はがきに住所、氏名、電話番号、販売する品物、当日の交通手段を記入して、三月二十三日（土・必着）までに環境衛生業務課へ。申し込みは世帯、グループともはがき一枚に限ります。

なお、申し込み多数の場合は三月二十七日（水）に公開で抽選を行います。また、抽選結果は申し込んでいただいた方全員に郵送で通知します。

▽問い合わせ先　環境衛生業務課（内線239）

3月納期の市税・手数料

◆対象税等

- 国民健康保険税　（第10期）
- 国民年金保険料　（第12期）
- 清掃し尿従量手数料　（第12期）
- 清掃し尿ごみ定額手数料（第4期）
- 公共下水道使用料　（第4期）

◆納期最終日　4月1日(月)

＊平成7年度の最終納期です

災害時に使える井戸の登録を

阪神・淡路大震災では、井戸水が効果的に活用されました。この教訓を踏まえ市では現在井戸水がどのように使われているかを調査するとともに、災害時に井戸水を提供していただける方を募集しています。

ご協力いただける方は、防災課（内線357）までご連絡ください。

課税台帳の縦覧です

四月一日(月)から固定資産課税台帳がご覧になれます。

この台帳は、みなさんの土地、家屋、償却資産などに対して、平成八年度の固定資産税と都市計画税の基礎となる額を決め、登録したものです。

希望される方は、印鑑をお持ちになり、資産税課の窓口へお越しください。

▽期間　4月1日(月)～22日(月)の間の月～金曜日

・時間　午前8時30分～午後5時

▽ご覧になれる方　①資産所有者　②所有者の同居の親族、納税管理人、法定代理人　③所有者の委任状か同意書をお持ちの方

◆負担調整率の変更措置を

平成七年度では、平成六年度からの負担調整措置に加え、新たな臨時特例が実施されました。平成八年度の税制改正では、引き続き納税者の税負担を緩和する負担調整率の変更措置が導入される予定です。

なお、縦覧期間の変更により、納税通知書の発送は五月七日、第一期納期限は五月三十一日になります。

▽問い合わせ先　資産税課償却資産係（内線291）

軽自動車の廃車手続きを

軽自動車の廃車は、三月二十九日までに手続きをすると平成八年度の軽自動車税は課税されません。

125cc以下の原動機付き自転車や小型特殊自動車を廃車するときは、ナンバープレート、標識交付証明書、印鑑をお持ちになり市民税課税制係(内線268)へ。

このほかの軽自動車を廃車するときは次の場所で手続きをしてください。

なお、盗難などで実際に所有していなくても、手続きをしていないと引き続き課税されますのでご注意ください。

▽二輪車（126cc以上）

・湘南自動車検査登録事務所（東豊田三六九―10・☎54―8908）

▽三輪・四輪の軽自動車

・軽自動車検査協会（東豊田三六九―10・☎54―8825）

観光風景写真の入賞者

班目さんの作品

今回で二十七回目となる「湘南ひらつか観光風景カラー写真コンクール」の審査結果がまとまりました。

最高賞の「推薦」には、平塚の新名所・ビーチパークでビーチバレーを楽しむ若者を扱った班目悌治さん（横浜市）の作品「ビーチバレー」が選ばれました。

そのほかの入賞者（入選以上）は次のとおり。応募四百四点。　（敬称略）

▽特選　「桜と展望台」寺山記臣（藤沢市）

▽準特選　岩田年一（足立区）、江口アヤ子（松風町）、加々美茂助（万田）

▽入選　飯田一芳・石井清一（以上横浜市）、内田富士子（立野町）、岡本高明（南原）、鬼沢優子（藤沢市）、小宮芳美（横内）、田中稔夫（松風町）、塚本紀夫（藤沢市）、土方保造（上吉沢）、深沢俊春（湯河原町）、峯尾壮（二宮町）、山口貞雄（平塚一丁目）、山口高次（花水台）、吉崎安太郎（田村）、米丸すみ子（逗子市）

我が家の防災対策を確認　非常持ち出し品の準備は出来ていますか

いざというときに備えて日ごろから非常持ち出し品の準備をしておきましょう。

◆1次持ち出し品

すぐに持ち出せるように、あらかじめリュックなどにつめておきましょう。

・貴重品、携帯ラジオ、懐中電灯、衣類、応急医薬品、非常食品

◆2次持ち出し品

災害復旧までの数日間（最低3日分）を自足できるように準備しておきましょう。

・食料、飲料水、燃料

◇担当　防災課　☎23-1111（内線357）

ひとり親家庭のみなさんへ

●児童扶養手当制度

父母の離婚や父の死亡などによって、父と一緒に生活をしていない児童に手当を支給する制度。遺族年金受給者等は除きます。

●医療費助成制度

母子・父子家庭などのひとり親家庭の方が医者にかかったとき、医療費のうち医療保険の自己負担額が無料になる制度。

●家庭奉仕員派遣制度

母子・父子家庭、寡婦の方が病気などのため、日常の家事や育児に困ったとき、家庭奉仕員が身の回りのお世話をする制度。

※いずれの制度も所得制限があります。

詳しいことは、児童福祉課☎23-1111（内線216）にご相談ください。

発見・再発見

ホット HOT ほっと

まちづくりのイメージは？

アンケート調査の結果を紹介

市の将来像やまちづくりの方針を描く「都市マスタープラン」の策定にあたり、市では広く市民のみなさんのご意見を反映させるため、アンケート調査を昨年八月に実施しました。対象は、無作為に抽出した市内にお住まいの二十歳以上の方五千人などで、二千二百人の方から回答をいただいています。集計は、市内を十七の地域に分け行いました。今回は、このアンケート調査の集計結果の中から、主な項目について紹介します。

住まいの周りの環境は

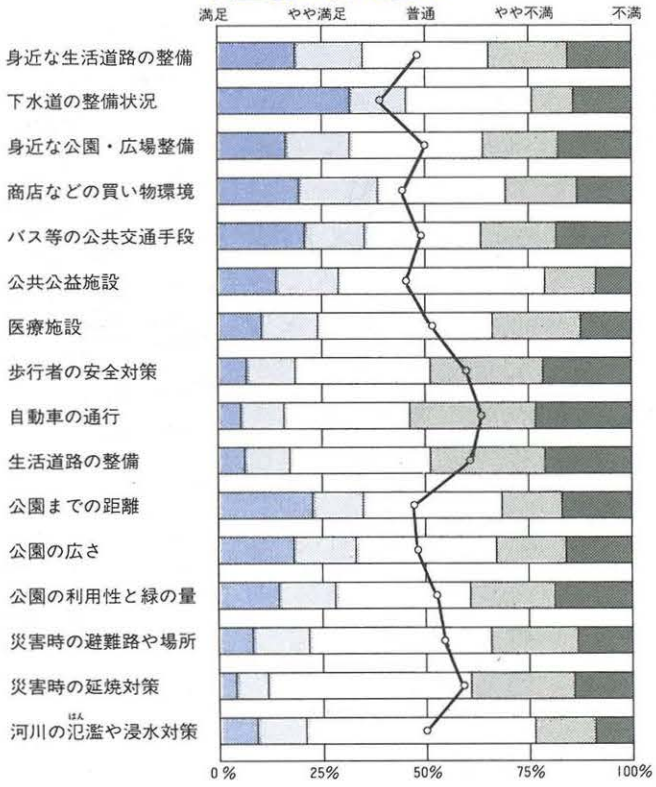
左の帯グラフは、市全域における生活環境の満足度を項目別に表したもので、左から「満足」、「やや満足」、「普通」、「やや不満」、「不満」を示しています。折れ線グラフは市全域の五段階評価の平均値で、左に行くほど満足度が高いことを示しています。

また、右下の折れ線グラフは地区別の生活道路、下水道、公園についての満足度を表したものです。

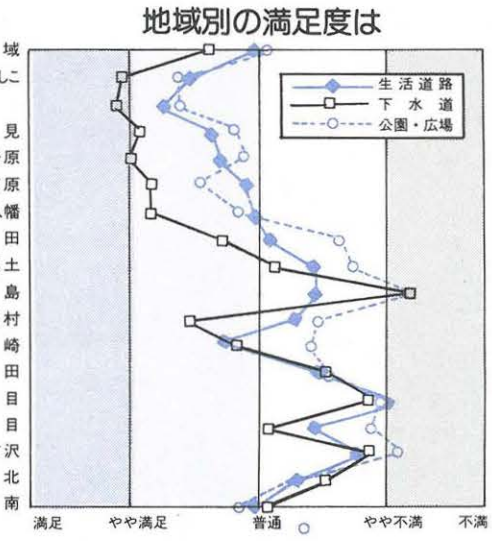
これらのグラフからは、市全域では「下水道の整備状況」については満足度が高く、「買い物環境」や「公共公益施設」なども平均値を超えていることが読み取れます。反対に、「自動車の通行」、「生活道路の整備」など道路に関する項目は全般的に「不満」の傾向が高く、公園に関する項目を含め地域差が大きく表れています。

また、「災害時の延焼対策」など防災についても市民のみなさんの満足度が低い傾向が出ています。

項目別の満足度は



地域別の満足度は



◆**生活道路**

市全域では概ね「普通」の評価ですが、平塚駅周辺の地区と岡崎地区では「やや満足」の傾向が、また北金目地区や土屋・吉沢地区などの郊外の地域では「不満」の傾向が表れています。

◆**下水道**

市全域では概ね「満足」の評価ですが、地域別に見ると平塚駅周辺の地区などで「満足」の傾向が高く、郊外に行くほど「不満」の傾向が高くなっています。

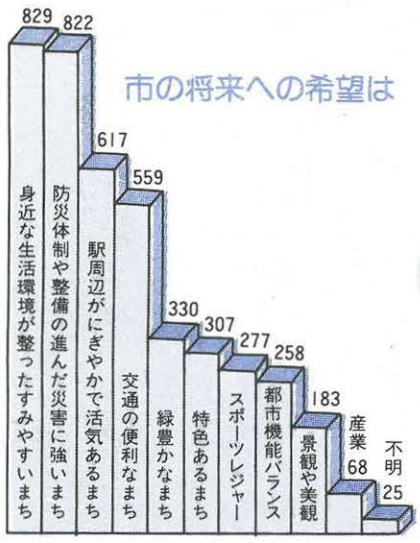
これは、ほぼ現在の下水道の整備状況を反映する結果となっています。

◆**公園・広場**

市全域では概ね「普通」の評価ですが、地域別では平塚駅周辺の地区と旭南地区で満足の傾向が高く、城島地区や北金目地区など郊外に行くほど「不満」の傾向が高くなっています。

平塚市の将来像は

市の将来への希望は



平塚市全体の将来像についてお聞きした質問には、「身近な生活環境が整った住みやすいまち」と「防災体制や道路・公園などが整備された災害に強いまち」の二つの項目を希望する方が最も高くなっています。

その後に「駅周辺の商業環境が整ったにぎやかで活気あるまち」、「道路や駐車場が整備された交通の便利なまち」、「街路樹や花壇のある緑豊かなまち」、「地域の特色を大切にしたまち」が続いています。

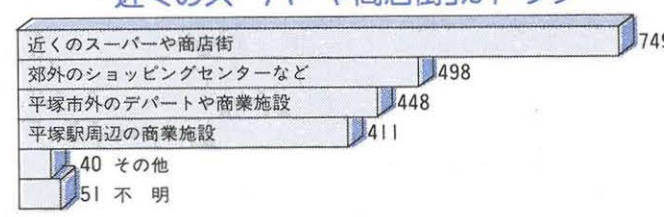
特徴としては、「身近な生活環境が整った住みやすいまち」を希望したのは女性に多く、「自然を生かしたスポーツ・レジャーの盛んなまち」を希望したのは若い年代に多く見られました。

また、「災害に強いまち」は年代が高くなるほど希望する方が増える傾向が出ています。

休日に買い物に行く場所は

休日などの買い物でよく行くところとしては「近くのスーパーや商店街」、「郊外のショッピングセンターなど」、「平塚市外のデパートや商業施設」、「平塚駅周辺の商業施設」の順になっています。

「近くのスーパーや商店街」がトップ

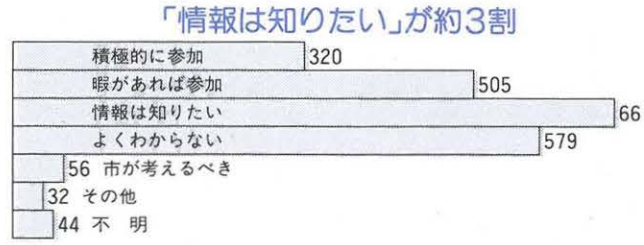


まちづくりへの参加は

「参加はできないが情報は知りたい」が約三割で最も多く、「まちづくりの内容や様子がよくわからない」が三割弱で続いています。

「積極的に参加したい」と「暇があれば参加したい」を合わせると、まちづくりへの参加の意志があると答えた方は全体の四割弱になります。

「情報は知りたい」が約3割



第40回労働祭参加者を募集

のど自慢大会予選会

★**市商連・市工連・官公庁等の部**
- **日時**　3月31日(日)午後0時30分～
- **会場**　MNビル南側広場

※雨天の場合は商工会議所内
- **申込先**　商工会議所☎22-2510

★**地区労の部**
- **日時**　4月25日(木)午後6時～
- **会場**　勤労会館
- **申込先**　平塚地区労☎22-5279

★**地区同盟の部**
- **日時**　5月10日(金)午後6時～
- **会場**　勤労会館
- **申込先**　平塚地区同盟☎21-7140

本大会
5月24日(金)・市民センター
※問い合わせ先
勤労会館☎32-3355

マッサージ理療券の交付です

市では74歳以上の方を対象に、はり、きゅう、あんま、マッサージ、指圧の理療費の助成を行っています。

8年度分の理療券の交付は4月1日から行います。窓口へおいでになれない方は、電話でも申し込みを受け付けます。

〈8年度の交付対象者〉
- 大正11年4月30日以前に生まれた方は12枚
- 大正11年5月1日から大正12年3月31日までに生まれた方は74歳になった月から1か月に1枚の割合で交付

◇**自己負担額**　1枚につき600円

◇**申し込み・問い合わせ先**
高齢福祉課(内線211)

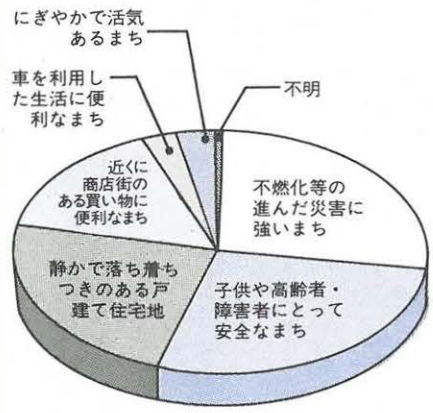
ひらつかまち

お住まいの地域で必要なものは

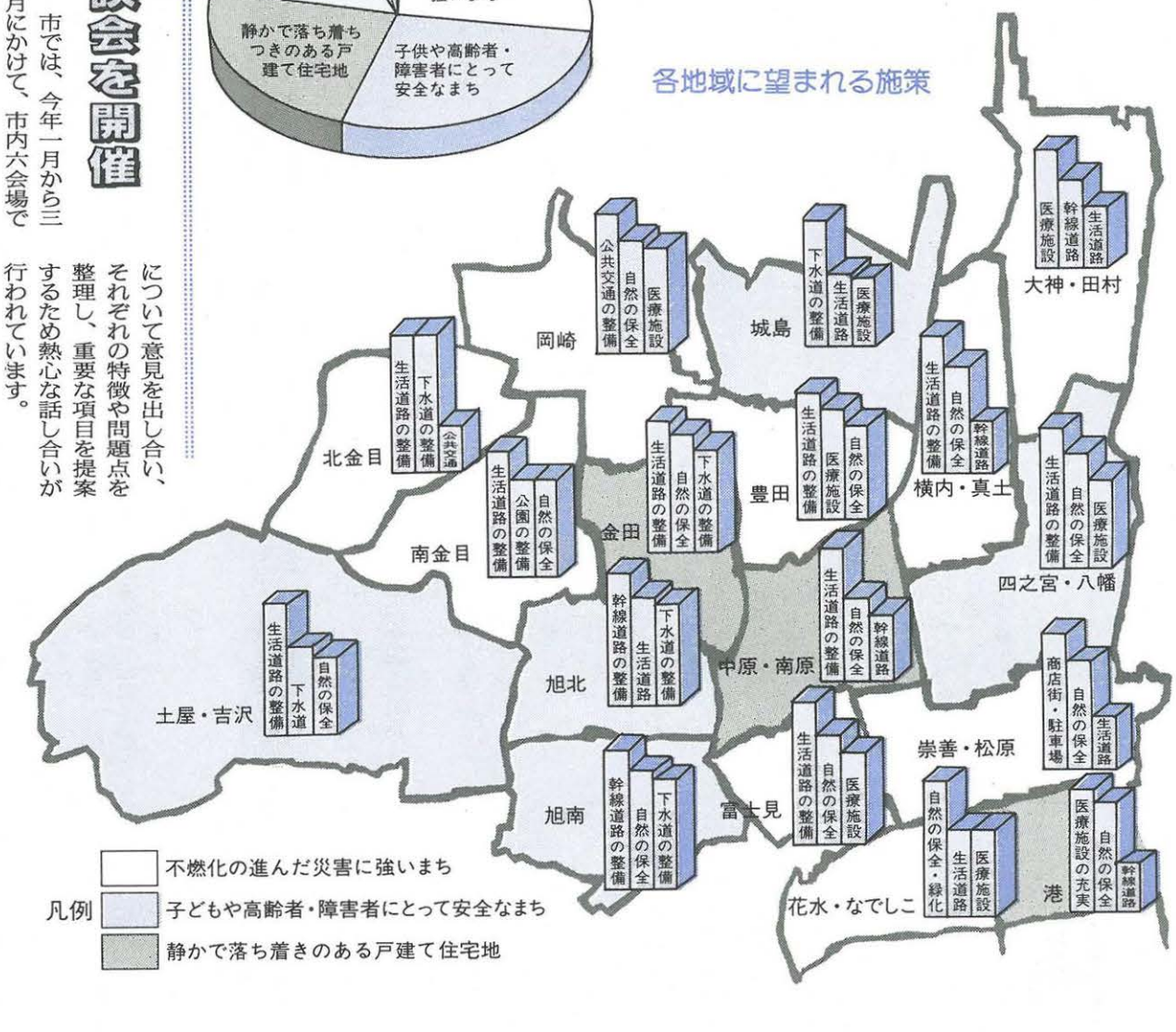
◆**地域ごとの施策の希望は**
現在住んでいる地域で、今後力を入れてほしい施策としては、「安全な生活道路の整備」、「医療施設などの充実」、「渋滞のない幹線道路の整備」、「自然の保全や緑化の推進」が多く挙げられています。

◆**地域の将来像については**
「不燃化の進んだ災害に強いまち」、「子供や高齢者・障害者にとって安全なまち」、「近くに商店街のある買物に便利なまち」、「静かで落ち着きのある戸建て住宅地」が多く挙げられています。

地域の将来像



各地域に望まれる施策



地域別の将来像は

左の地図で各地域の上に立っている棒グラフは、その地域に望まれる施策の最も多いもの上位三位（高いほど要望が高い）を表しています。

また、各地区に塗られている色（青・灰色・なし）は、その地域の将来像について最も多く挙げられている項目を示しています。（凡例参照）

まちづくり懇談会を開催

各地区で開かれている「まちづくり懇談会」では熱心な話し合いが行われています

市では、今年一月から三月にかけて、市内六会場で「まちづくり懇談会」を各二回開催しています。

参加していただいているのは「広報ひらつか」などで募集し、応募いただいた約九十人の方々です。

懇談会では、参加者がお互いに市全体や各地域のよいところや悪いところなどについて意見を出し合い、それぞれの特徴や問題点を整理し、重要な項目を提案するため熱心な話し合いが行われています。

市では、まちづくり懇談会やアンケート結果の内容を「都市マスタープラン」の策定に反映させていきます。

◇まちづくり懇談会・アンケートについての問い合わせ先　都市計画課計画係　☎（23）1111（内線428）

催し物コーナー

美術館

☆市民アートギャラリー利用受付

美術館では、絵画、彫塑、工芸、書、写真など市民のみなさんの美術の発表の場となる市民アートギャラリーの平成8年度後期分（10月～3月）の利用申し込みを受け付けます。

・利用条件　1日単位で最高6日間
・使用料　全室10000円、A室6000円、B室4000円（市外の方は5割増し）
・休館日　毎週月曜日、月末
・受付期間　4月2日(火)～10日(水)（利用日が重なった場合は抽選）
・申し込み　個人または団体の代表の方が受付期間中に美術館へ

☆市民アートギャラリー

【第11回陶芸サロン展(陶芸)】
・期間　3月20日(祝)～26日(火)
【圓心流画道奏心教室発表展(日本画)】
・期間　3月20日(祝)～26日(火)
【かな書展(書)】
・期間　3月27日(水)～31日(日)
◇休館日　毎週月曜日、月末
◇美術館
〒254　西八幡1－1－3　☎35-2111

博物館

☆春期特別展

「木のぬくもり－本間満・木地玩具コレクション－」

御殿在住の本間満さんが30年近くかけて収集した木地玩具1300点を公開。また、3月24日(日)には大山独楽の製作実演（10時と13時30分の2回、参加自由）を行います。

・期間　4月7日(日)まで
・会場　特別展示室

☆体験学習

「新星座早見を作ろう」

星の見える高さや方角まで分かる目盛り付きの早見表を作ります。

・日時　3月27日(水)午後2時～5時
・会場　科学教室
・定員　30人（申し込み多数の場合は抽選）
・材料費　150円
・申し込み　3月19日（火）までに往復はがきで「新星座早見を作ろう」係へ

☆寄贈品コーナー

「神奈川の木地玩具」
・期間　4月7日(日)まで
「人文部門　新着資料展」
考古・歴史・民俗の寄贈品の紹介
・期間　4月10日(水)～29日(祝)

☆プラネタリウム

「星の名前」
・期間　4月28日(日)まで
・投影日時　土・日曜日の11時、14時（春休み期間中は、水・木曜日も投影）
・観覧料　100円

おわびと訂正

広報ひらつか2月15日号のプラネタリウム「星の名前」の期間が誤っていました。正しくは4月28日（日）までです。お間違いのないようにお願いします。

☆漂着物を拾う会

・日時　4月13日(土)9時30分～11時
・集合　花水川橋平塚側たもと（雨天中止）
・参加　自由
◇休館日　毎週月曜日、月末
◇博物館
〒254　浅間町12－41　☎33－5111

図書館

☆ビデオ映画会

※会場は中央図書館です
「イソップの町のねずみといなかのねずみ」「ロミオとジュリエット、少女コゼット」
・日時　4月7日（日）10時、14時
「世界昔ばなし　ありときりぎりす、鐘をならしたきじ」「偉人物語　坂本竜馬、リンカーン」
・日時　4月14日（日）10時、14時
「うさぎとかめ、ふたりのおかあさん」「偉人物語　福沢諭吉、リンドバーグ」
・日時　4月21日（日）10時、14時
「日本昔ばなし　こぶとりじいさん、ものぐさ太郎」「偉人物語　ガリレオ・ガリレイ、コペルニクス」
・日時　4月28日（日）10時、14時

☆特別整理休館日のお知らせ

図書の整理、点検のため次のとおりお休みとなります。

・中央図書館　3月25日（月）まで
・北図書館、西図書館　3月18日(月)～25日(月)

☆本の森から～新着図書の調べ方～

利用者用コンピューターの「検索くん」で新着図書の一覧表を出すことができます。ぜひ、ご利用ください。また新着図書のコーナーを別に設けています。あわせてご利用ください。

◇休館日　毎週月曜日、月末、特別整理休館日
◇開館時間　火～日曜日　9時～16時50分（中央図書館の貸出室と参考室は金曜日のみ9時～18時50分）
◇中央図書館
〒254　浅間町12－41　☎31－0415
◇北図書館
〒254　田村5155－1　☎53－1232
◇西図書館
〒254　山下760－3　☎36－3555